

愛媛銀行
ミニディスクロージャー誌

第105期 事業の中間ご報告
平成20年4月1日～平成20年9月30日



石鎚山 天狗岳

ごあいさつ



皆様には、平素より愛媛銀行をご利用、お引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

ここに当行第105期上半期の事業の概要と中間決算につきましてご報告申し上げます。

上半期のわが国経済は、米国のサブプライムローン問題に端を發した金融市場の混乱の影響を受け、景気は弱含みで推移しました。

愛媛県内の経済におきましても、業種間や地域間でばらつきがあるものの、先行きに対する景気後退懸念が強まっています。

こうした状況のもと、当行の業績は、貸出金につきましては、個人向け貸出が増加する一方、企業を取り巻く経営環境の悪化により、事業性貸出は減少いたしました。預金等につきましては、お客様のニーズにお応えした新商品の投入などにより、個人預金を中心に大幅に増加いたしました。このような結果、経常利益は10億29百万円、中間純利益は10億63百万円を計上いたしました。

当行は「地域No.1の金融サービスの提供」を通じて、「最初に相談される銀行」を実現するために、今期も様々な取り組みを行っています。

4月にはお客様の利便性向上を図るため、四国内地銀では

初めてとなるインターネット専用「四国八十八カ所支店」を開設するとともに、平日夜間及び土日営業を行う「ポーチェ松前出張所」を開設いたしました。

6月には、CSR活動の重点的取り組みとして「愛媛銀行環境方針」を公表し、環境保護への新たな取り組みを強化しています。

また9月には、昨年に引き続き商談会「メイド・イン愛媛2008」を、経済産業省四国経済産業局及び愛媛県と合同で開催した他、愛称を「ひめぎんホール」とする「愛媛県民文化会館」のネーミングライツ(施設命名権)を取得するなど、地域の経済、社会、文化活動等に大いに貢献することができました。

金融機関を取り巻く環境は、金融サービス大競争時代を迎え、大きく変化しています。当行は、「お客様を第一に行員を大事にすることが繁盛のもとである」という創業者精神に基づき、サービス業としての原点を忘れることなく、常にお客様中心の経営に徹してまいります。そして、たゆまぬ自己変革により従来の銀行の殻を破る思い切った挑戦を続けることで、地域とともに力強く発展してまいります。

本誌を通じて、当行の現況をより一層ご理解いただきますとともに、皆様方におかれましては、引き続きご愛顧とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成 20年11月

頭取 中山 紘治郎

もくじ

ごあいさつ	1
プロフィール／経営理念／第12次中期経営計画	2
決算トピックス	3～4
経営の健全性	5～6
地域振興への取り組み	7
CSRへの取り組み	8～10

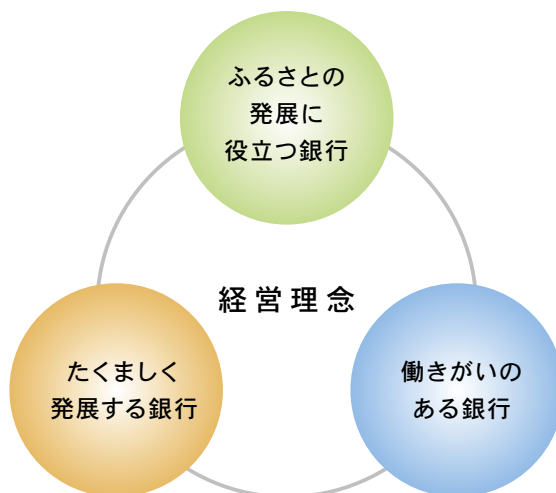
トピックス	11～12
財務諸表(単体)	13～14
財務諸表(連結)	15～16
株式の状況・ご案内	17
ATMネットワーク	18

プロフィール (平成20年9月30日現在)

- 名称 株式会社 愛媛銀行
- 所在地 愛媛県松山市勝山町2丁目1番地
- 設立 昭和18年3月20日
- 資本金 190億78百万円
- 預金等 1兆5,145億円 (譲渡性預金を含む)
- 貸出金 1兆2,812億円
- 店舗数 100店舗 (本支店94、出張所6)
- 行員数 1,495名



経営理念



第12次中期経営計画 (平成18年4月～平成21年3月)

基本方針

① お客様ロイヤルティの追求

愛媛銀行に相談してよかった、愛媛銀行と取引してよかった、また愛媛銀行に行こう、友達に愛媛銀行を勧めよう、とお客様に思っていたげるよう努めてまいります。

② ジョブロイヤルティの追求

お客様へのサービスを向上させようとする行員を適正に評価し、私たち一人ひとりが満足して働ける職場環境を整えることにより、真に働きがいのある愛媛銀行を目指してまいります。

③ コーポレートガバナンスの強化

愛媛銀行は社会からの信用があって初めて存在していることを再認識するなかで、コンプライアンスの徹底を図り、社会の一員として規律ある経営、効率的な経営に徹してまいります。

概要

愛媛銀行ブランドの確立

～最初に相談される銀行～

第12次中期経営計画

差別化

地域No.1の金融サービスの提供

存在理由

お客様ロイヤルティの追求

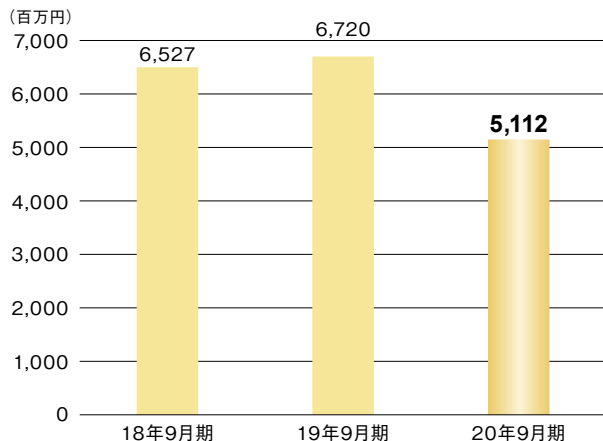
ジョブロイヤルティの追求

コーポレートガバナンスの強化

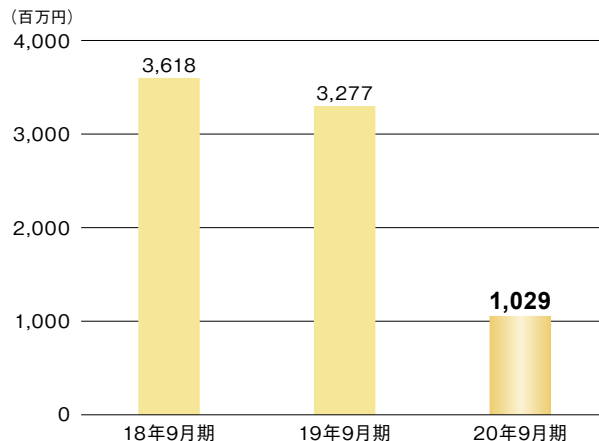
収益の状況（単体）

企業を取り巻く経営環境の悪化はありましたが、以下の利益を計上することができました。

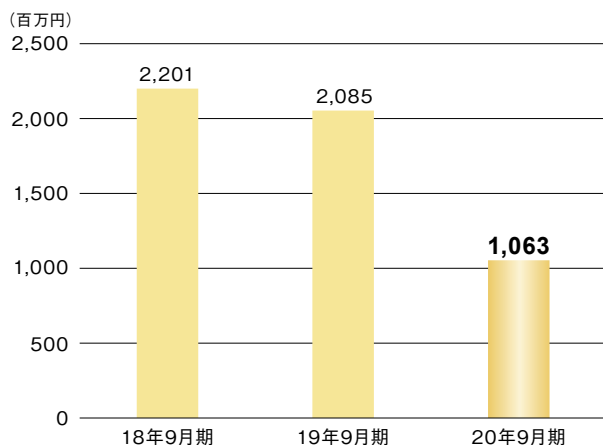
コア業務純益



経常利益



中間純利益



用語のご説明

● コア業務純益

銀行本来業務による利益を表したもので、「業務純益」から一般貸倒引当金繰入額と国債等債券損益を除いたものです。

● 経常利益

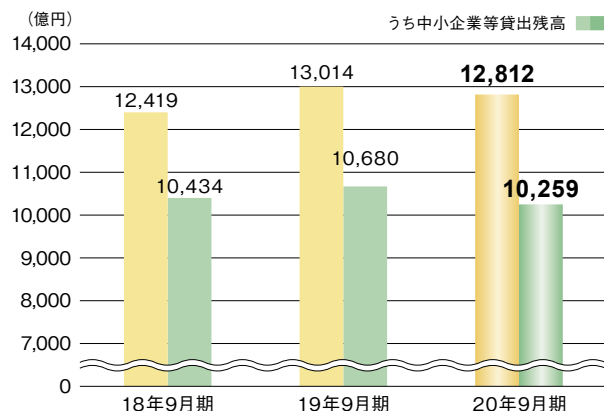
「業務純益」に株式売却損益や不良債権処理にかかわる費用等を加減算した利益のことです。

● 中間純利益

「経常利益」から税金などを差し引いた最終利益のことです。

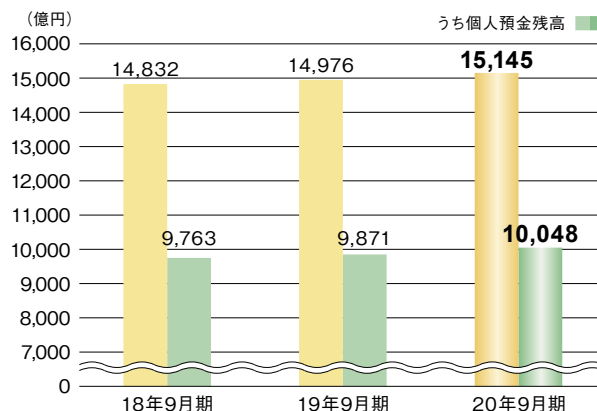
貸出金の残高

貸出金は、引き続き愛媛県内中心に中小企業等貸出に注力しましたが、企業を取り巻く経営環境の悪化による資金需要の減少があり、前年同期比△202億円(△1.5%)となりました。



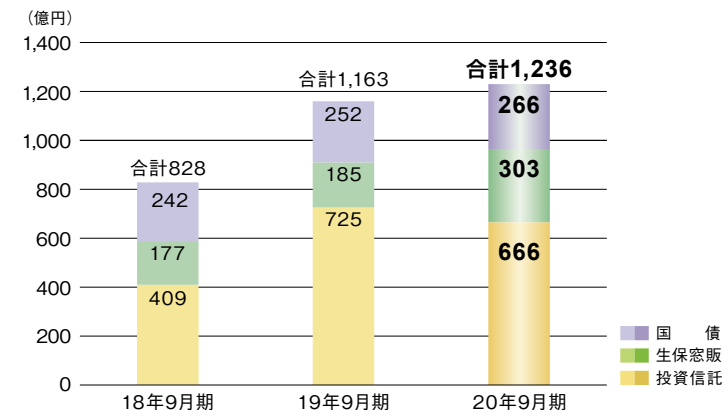
預金等の残高

預金等は、お客様のニーズにお応えした新商品等を投入しました結果、前年同期比+169億円(+1.1%)となりました。



預り資産の残高

相談窓口の設置や商品内容の充実に努めた結果、預り資産の残高は前年同期比+73億円(+6.3%)となりました。



※生保窓販は販売累計額ベースです。

自己資本比率（単体）

自己資本比率（単体）

平成20年9月末の自己資本比率は9.33%（前年同期比+0.13ポイント）となり、国内のみに支店をもつ銀行の水準である国内基準（4%以上）を大きく上回り、高い健全性を維持しています。

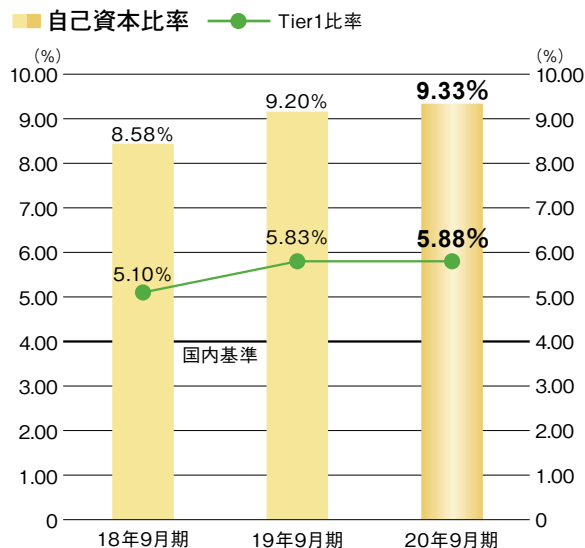
用語のご説明

● 自己資本比率

信用リスクの程度に応じてウェイトづけした資産（リスクアセット）に対する自己資本の割合です。この比率が高いほど不良債権等に対する備えが充実していることを示しています。

● Tier1比率

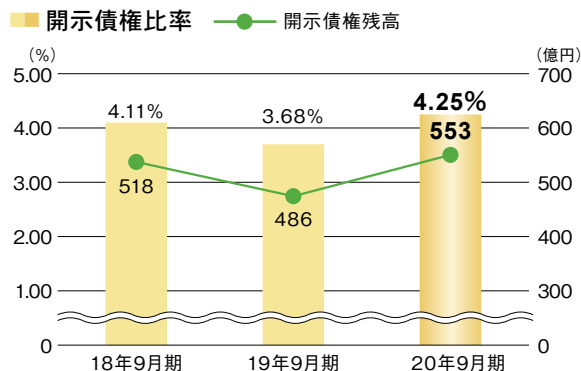
劣後ローンなどの補完的項目を算入せずに、資本金、法定準備金、剰余金等の基本的項目で算出した自己資本比率で銀行の本質的な健全性を示す指標です。



金融再生法に基づく開示債権の残高と比率（単体）・格付け

金融再生法に基づく開示債権の残高と比率（単体）

平成20年9月末の金融再生法に基づく開示債権残高は67億円増加し、開示債権比率は、4.25%（前年同期比+0.57ポイント）となりました。



（注）債権額は億円未満を四捨五入しています。

格付け

当行は、日本格付研究所（JCR）から長期優先債務について「A-」の格付を取得しています。

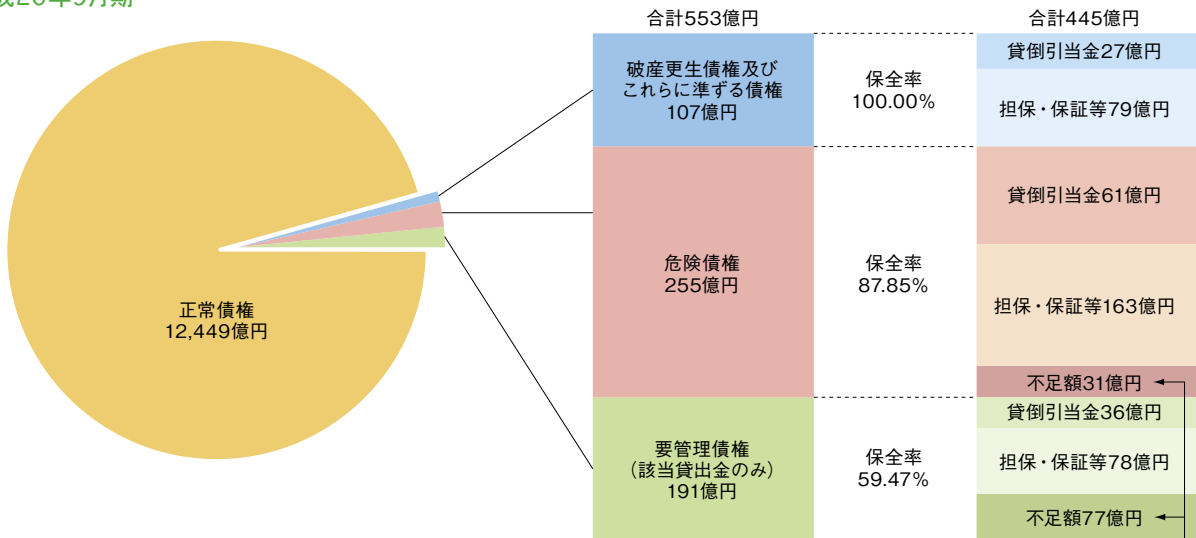
「A」の定義は、「債務履行の確実性が高い」です。

1. AAA
2. AA
3. A（シングルA）
4. BBB
5. BB
6. B
7. CCC
8. CC
9. C
10. D



金融再生法開示債権の保全状況(単体)

平成20年9月期



健全性確保の観点から、積極的に引当処理を実施しています。また、引当されていない部分については、自己資本により十分カバーされています。

80.41%が保全されています。 保全不足の108億円は、自己資本にて十分カバーされています。

(注) 債権額は億円未満を四捨五入しています。

(注) 要管理債権の引当は、要管理先に対する一般貸倒引当金。

用語のご説明

●破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産などの事由により経営破綻に陥っている先に対する債権やこれに準ずる債権。

●危険債権

経営破綻状態には至っていないものの、経営状態が悪化し、約定どおりの返済ができない可能性の高い債権。

●要管理債権

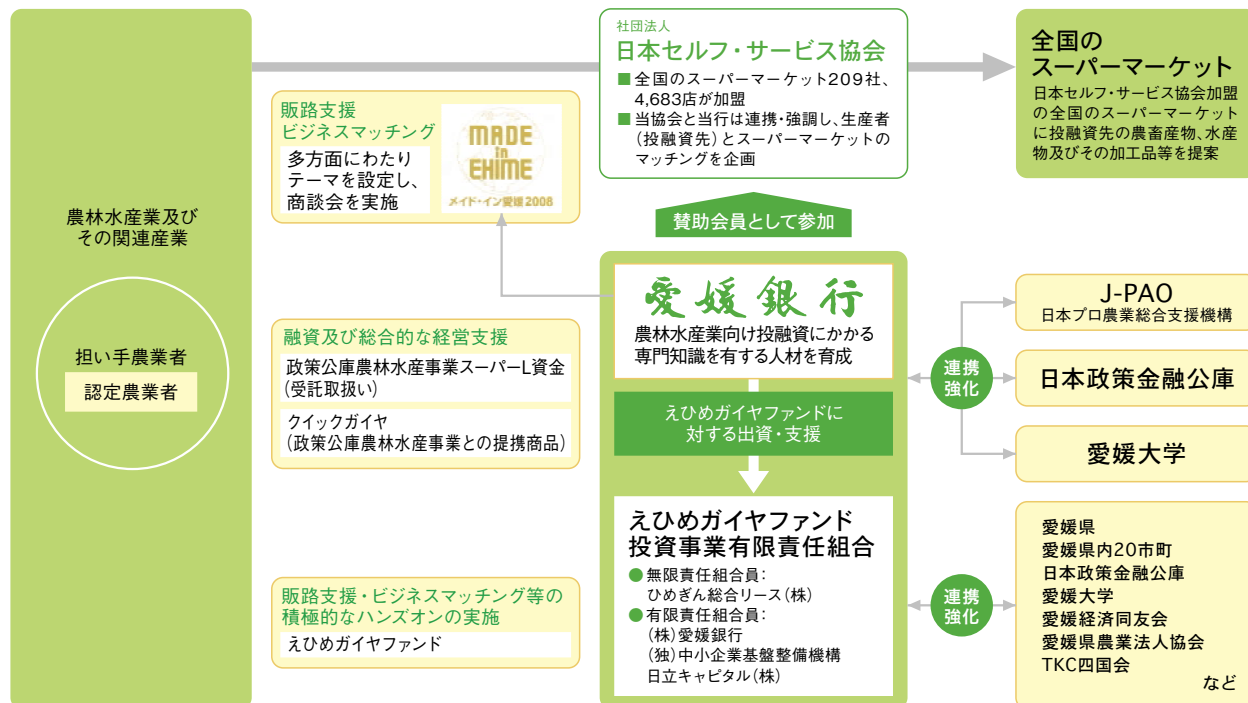
3ヶ月以上延滞債権と貸出条件緩和債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」に該当しないもの。

●正常債権

経営状態に特に問題がないものとして、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」「要管理債権」に該当しないもの。

第一次産業に対する支援

●総合的な支援強化の概要



販路支援に対する取り組み

●メイド・イン愛媛2008

平成20年9月、ビジネスマッチングフェアを経済産業省四国経済産業局及び愛媛県と合同で開催し、2日間の来場者数は約12,000人、商談件数は約14,000件に達しました。



愛媛銀行CSR宣言

愛媛銀行は、社会の持続的発展を可能にするため、金融サービス事業を通じて「ふるさと」に根ざした企業活動を実践し、公共的使命と社会的責任を果たします。

1. よりよいサービスの提供

お客様のニーズにあった質の高い商品・サービスの提供を行います。

2. コンプライアンス

法令・ルール等を遵守し、公正・適正な企業活動を行います。

3. 社会貢献活動

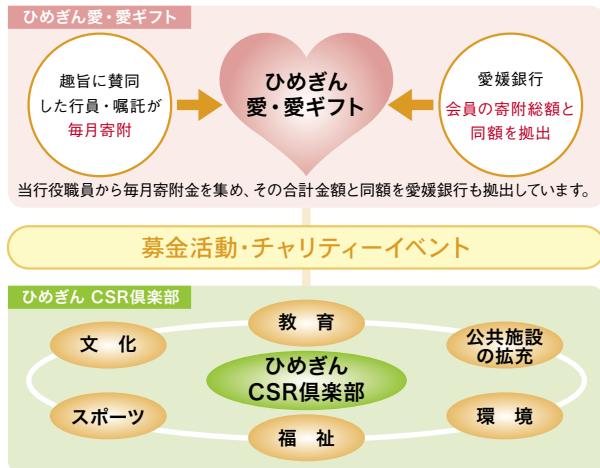
環境保護、福祉、教育、文化、その他地域社会への貢献につながる活動を実践します。

4. 人権尊重

人権を尊重し、働きがいのある職場作りに努め、地域社会に貢献する人材の教育・育成に努めます。

ひめぎんCSR倶楽部

「ひめぎん愛・愛ギフト」を主たる財源として、原則、愛媛県内の環境、福祉、教育及び文化・スポーツ活動への助成を通じて、地域社会に貢献することを目的として、平成19年7月に設立しました。



財団法人 愛媛銀行ふるさと振興基金

顕彰事業

愛媛県内の産業経済の発展に寄与された企業や経営者及び個人の方々に対する顕彰を毎年行っています。



助成事業

愛媛県内の伝統芸能の伝承や発展に寄与する団体等に対する助成を行っています。

平成20年6月 愛媛音楽支援会 (松山市)・郷土芸能伊予乃松山万歳楽座 (松山市)・日中交流アカシアの会 (東温市)・松山海洋少年団 (松山市)
平成20年9月 来島保存顕彰会 (今治市)・小富士文化保存会 (松山市)・新居浜市民合唱団 (新居浜市)・和太鼓：「澤田道場」本家野球拳後援会 (松山市)

「松山フェニックス」を助成

平成20年8月、「松山フェニックス」(社会人野球市民チーム)の全国大会での活躍を祈念するとともに、地域スポーツ振興に寄与するため助成を行いました。



「米山没後百年展 実行委員会」を助成

平成20年9月、日本書道史の宝といわれる三輪田米山(松山市出身)の作品を顕彰するとともに、愛媛県内の文化振興に寄与するため助成を行いました。



環境に対する取り組み

愛媛銀行環境方針

基本理念

愛媛銀行は、ふるさとの豊かで美しい自然を守り次世代へ引き継ぐことが、地域に対する社会的責任であると考えています。経営理念である「ふるさとの発展に役立つ銀行」のもと、全員参加による環境保全への取り組みを積極的に展開していきます。

基本方針

1. 環境に関連する法律及びその他要求事項を遵守します。
2. 環境に配慮した商品・サービスの提供などを通じて、環境保全活動を支援します。
3. 環境マネジメントシステムを構築し、具体的な環境目的・目標を定めて、環境保全活動の継続的な改善に努めます。
4. 省エネルギー、省資源、リサイクル活動を推進し、環境への負荷の軽減に努めます。
5. 一人ひとりが環境問題に関する認識を深め、環境保全活動への参加を通じて、地域社会の環境保全に貢献します。
6. 環境方針及び環境に関する取り組みを内外に公表します。

梅津寺海岸ボランティア清掃

平成20年8月、愛媛県主催「サマーボランティア・キャンペーン2008」に賛同し、400名を超える行員が参加しました。



電動バイクの導入

平成20年9月、環境保護につながる新たな取り組みとして、営業用バイクにCO₂を一切排出しない電動バイク1台を導入しました。



カーボンオフセット

平成20年9月、「メイド・イン愛媛2008」で使用された電力量から換算されたCO₂排出量を、当行としては初めてとなる排出権の購入を行い、オフセット（相殺）しました。



カーボンフットプリントオフセット証明書

教育に対する取り組み

働く楽しさを学ぶ職場体験学習



銀行の社会的役割を学び、働く姿を見て仕事に対する意識を高めてもらうことを目的に実施しています。

日浦小中学校で「講演会」開催



平成20年9月、“北京-ウランバートル国際ラリー2006”に挑戦した行員による講演会を開催しました。

児童生徒をまもり育てる日



平成20年11月、総勢約80名の行員参加のもと、地域住民、警察署員等とともに児童生徒の登下校を見守りました。

文化・スポーツによる地域貢献

ひめぎん陸上部



地域の大会に積極的に参加するほか、小中学校を訪問し、子供たちに長距離の走り方や練習方法を指導する活動も行っています。

ひめぎん卓球部



国体に出場するなど大舞台で活躍するほか、子供たちを対象とした卓球教室を開催して地域の皆様との交流を深めています。

ひめぎん音楽部



慰問演奏や各種イベントでの演奏を通じて、地域の皆様に喜んでいただいております。

社会貢献に対する取り組み

地域行事への参加



平成20年8月、松山まつり野球拳おどり大会では、総勢130名が勇壮な踊りを披露し、みごと「準優勝」を飾りました。



平成20年11月、松山城ロープウェイ街にて開催された城山門前祭りに参加し、地元商店街との交流をすることで地域振興を図っています。

カンボジアへのエンピツ寄贈



平成20年7月、全行員から募集した約7,500本のエンピツとボールペン及び約40個の鉛筆削りをカンボジアの子供たちに寄贈しました。

トピックス

愛媛県県民文化会館の施設命名権を取得!! 愛称: **ひめぎん**ホール

平成20年11月、「愛媛県県民文化会館」の施設命名権（愛称：**ひめぎん**ホール）を取得しました。『**ひめぎん**ホール』が、多くの県民の皆様が親しまれるとともに、愛媛県ならびに県民の皆様の文化・芸術・地域活動に積極的に活用されることを期待しています。

音声検知による還付金詐欺防止対策システム



平成20年10月、還付金詐欺被害防止策の一環として、音声（キーワード）により詐欺を検知し、警告するシステムを導入しました。

※当システムはプライバシーに配慮し、会話内容の聴き取りや録音の機能は排除しています。

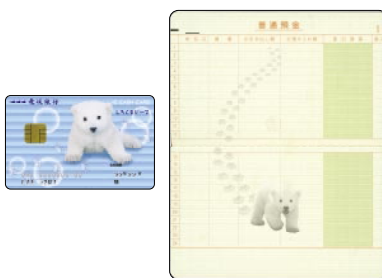
ホームページのリニューアル



平成20年8月、デザインを一新し、より見やすく、より使いやすいホームページとなりました。住宅ローンをはじめ、各種消費者ローンの事前審査申込みはホームページからどうぞ。

<http://www.himegin.co.jp/>

しろくまピースオリジナル通帳・キャッシュカード



平成20年9月、愛媛県立とべ動物園で大人気の『しろくまピース』をデザインした愛くるしい普通預金通帳及びキャッシュカードができました。

ATMによる宝くじ販売サービス

■宝くじご購入時のATM画面



ひめぎんのATMでラッキーチャンス!! 平成20年12月8日、『ATM宝くじサービス』（ATMによる数字選択式宝くじ【ナンバーズ3・ナンバーズ4・ミニロト・ロト6】の販売サービス）を開始します。

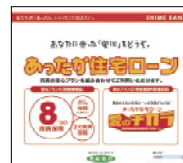
トピックス

ひめぎん「宝くじ付定期預金」

お預け入れ期間3年の「変動金利定期預金」(100万円以上1,000万円以内)を、新規お預け入れの方全員に、預入時期に応じて、サマー、年末、ドリームのうちいずれかの「ジャンボ宝くじ」を3年間毎年プレゼント。親しまれて7年目、これからもお客様に喜びをお届けします。



あったか住宅ローン

インターネットでの住宅ローン
事前審査申込み受付開始!!

<特徴>

- ① 充実の疾病保障
(がん保障・8つの疾病保障・3大疾病保障)をご用意。
- ② 預金をすると住宅ローン利息がもどる「愛のチカラ」で
実質的な住宅ローン金利の負担を減らすことが可能。
- ③ 100万円以上の一部繰上返済時の繰上返済手数料無料。
*ただし、一括繰上返済の場合は繰上返済手数料が必要。
- ④ 当行ATM・ローソンATMの時間外手数料無料。*ローソンATM手数料(105円)は別途必要です。
*あったか住宅ローン借入期間中に限ります。あったか住宅ローン完済後は適用されません。

WithYouNet

便利でお得! 個人向けインターネットバンキング

WithYouNet

WithYouNetは、「パソコン」・「携帯電話」を利用して、
いろいろな銀行取引をいつでもどこでも行えるサービスです。



WithYouNetのご利用手数料は無料です!!

WithYouNetお申込口座なら

☆全国のローソンATM入出金手数料無料!!

☆当行ATMご利用で、土・日・祝日、及び平日
の時間外手数料無料!!

☆お振込手数料が窓口よりもお得です!!

インターネット専用「四国八十八カ所支店」



愛媛銀行インターネット専用

四国八十八カ所支店

アクセスはこちらから
<http://www.himegin.co.jp/88/>

おトク! と便利、そして四国の情報がギッシリ
「四国八十八カ所支店」へ、ぜひお越しください。

- ① 定期預金金利がおトク!
- ② ATM入出金手数料¥0
(※当行ATM及びローソンATMご利用の場合)
- ③ 24時間どこでもご利用可能
- ④ ご来店は、一切不要

各種ローンに関しましては、ローンセンター及び当行本支店窓口までお気軽にご相談ください。

■ローンセンター松山 ☎(089)933-1117
(研修所内) 営業時間 平日/9:00~19:00
土・日・祝/9:00~16:00

■ローンセンター新居浜 ☎(0897)35-2070
(新居浜支店内) 営業時間 月・火・木・金/10:00~18:00
水・日/休業

■ローンセンター今治 ☎(0898)32-4555
(今治支店内) 営業時間 平日/9:00~17:00
土・日・祝/休業

■ローンセンター西条 ☎(0897)53-5020
営業時間 月・火・金/10:00~19:00
土・日/10:00~17:00 水・木・祝/休業

■ローンセンター高知 ☎(088)885-6013
(高知支店内) 営業時間 月・火・金/10:00~19:00
土・日/10:00~17:00 水・木・祝/休業

インターネットで住宅ローン・消費者ローンの事前審査申込み受付もできます。

財務諸表(単体)

第105期中 中間貸借対照表(単体)

平成20年9月30日現在

■資産の部		(単位：百万円)		■負債の部		(単位：百万円)	
科 目	金 額	科 目	金 額				
現金預け金	58,553	預金	1,431,642				
コールローン	25,476	譲渡性預金	82,877				
買入金銭債権	330	借入金	18,839				
商品有価証券	390	外国為替	19				
有価証券	239,724	社債	13,000				
貸出金	1,281,295	その他負債	10,684				
外国為替	981	退職給付引当金	539				
その他資産	3,754	役員退職慰労引当金	415				
有形固定資産	31,976	再評価に係る繰延税金負債	5,761				
無形固定資産	1,027	支払承諾	12,270				
繰延税金資産	13,192	負債の部合計	1,576,050				
支払承諾見返	12,270	■純資産の部					
貸倒引当金	△17,995	資本金	19,078				
		資本剰余金	13,214				
		資本準備金	13,213				
		その他資本剰余金	0				
		利益剰余金	34,711				
		利益準備金	4,965				
		その他利益剰余金	29,745				
		固定資産圧縮積立金	36				
		別途積立金	27,253				
		繰越利益剰余金	2,456				
		自己株式	△186				
		株主資本合計	66,817				
		その他有価証券評価差額金	1,123				
		土地再評価差額金	6,989				
		評価・換算差額等合計	8,113				
		純資産の部合計	74,930				
資産の部合計	1,650,980	負債及び純資産の部合計	1,650,980				

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

第105期中 中間損益計算書(単体)

平成20年4月1日から平成20年9月30日まで

(単位：百万円)

科 目	金 額
経常収益	21,718
資金運用収益	18,721
(うち貸出金利息)	(16,783)
(うち有価証券利息配当金)	(1,552)
役員取引等収益	2,113
その他業務収益	275
その他経常収益	608
経常費用	20,689
資金調達費用	3,223
(うち預金利息)	(2,669)
役員取引等費用	1,566
その他業務費用	327
営業経費	10,907
その他経常費用	4,665
経常利益	1,029
特別利益	12
特別損失	25
税引前中間純利益	1,016
法人税、住民税及び事業税	1,290
法人税等調整額	△1,336
中間純利益	1,063

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

財務諸表(単体)

第105期中 中間株主資本等変動計算書(単体)

平成20年4月1日から平成20年9月30日まで

(単位:百万円)

区 分	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金 その他	合計 資本剰余金	利益準備金	その他利益剰余金 剰余金	剰余金 繰越利益	合計 利益剰余金		
平成20年3月31日残高	19,078	13,213	0	13,214	4,858	24,789	4,525	34,173	△173	66,293
中間会計期間中の変動額										
剰余金の配当(注)2					106		△638	△532		△532
中間純利益							1,063	1,063		1,063
自己株式の取得									△15	△15
自己株式の処分			△0	△0					2	2
土地再評価差額金の取崩							6	6		6
固定資産圧縮積立金の取崩						△0	0			
別途積立金の繰入						2,500	△2,500			
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)										
中間会計期間中の変動額合計	—	—	△0	△0	106	2,499	△2,068	537	△13	523
平成20年9月30日残高	19,078	13,213	0	13,214	4,965	27,289	2,456	34,711	△186	66,817

(注) 1.記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。 2.平成20年6月の定時株主総会における決議項目であります。

(単位:百万円)

区 分	評価・換算差額等				純資産合計
	評価 有価証券 差額金	その他 損益 繰延 ヘッジ	土地再 評価 差額 金	評価・ 換算 差額 等 合計	
平成20年3月31日残高	1,990	—	6,995	8,985	75,279
中間会計期間中の変動額					
剰余金の配当(注)2					△532
中間純利益					1,063
自己株式の取得					△15
自己株式の処分					2
土地再評価差額金の取崩					6
固定資産圧縮積立金の取崩					
別途積立金の繰入					
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)	△866	—	△6	△872	△872
中間会計期間中の変動額合計	△866	—	△6	△872	△349
平成20年9月30日残高	1,123	—	6,989	8,113	74,930

(注) 1.記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。 2.平成20年6月の定時株主総会における決議項目であります。

財務諸表(連結)

第105期中 中間貸借対照表(連結)

平成20年9月30日現在

■資産の部		(単位:百万円)		■負債の部		(単位:百万円)	
科 目	金 額	科 目	金 額	科 目	金 額	科 目	金 額
現金預け金	58,561	預金	1,431,192				
コールローン及び買入手形	25,476	譲渡性預金	82,877				
買入金銭債権	330	借入金	24,289				
商品有価証券	390	外国為替	19				
有価証券	239,249	社債	13,000				
貸出金	1,280,400	その他負債	12,817				
外国為替	981	退職給付引当金	579				
リース債権及びリース投資資産	7,860	役員退職慰労引当金	417				
その他資産	6,213	利息返還損失引当金	49				
有形固定資産	32,329	再評価に係る繰延税金負債	5,761				
無形固定資産	1,020	支払承諾	12,270				
繰延税金資産	13,682	負債の部合計	1,583,274				
支払承諾見返	12,270	■純資産の部					
貸倒引当金	△18,976	資本金	19,078				
		資本剰余金	13,213				
		利益剰余金	35,847				
		自己株式	△186				
		株主資本合計	67,952				
		その他有価証券評価差額金	1,193				
		土地再評価差額金	6,989				
		評価・換算差額等合計	8,182				
		少数株主持分	384				
		純資産の部合計	76,519				
資産の部合計	1,659,794	負債及び純資産の部合計	1,659,794				

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

第105期中 中間損益計算書(連結)

平成20年4月1日から平成20年9月30日まで

(単位:百万円)	
科 目	金 額
経常収益	23,546
資金運用収益	18,970
(うち貸出金利息)	(16,877)
(うち有価証券利息配当金)	(1,555)
役員取引等収益	2,332
その他業務収益	1,641
その他経常収益	601
経常費用	22,370
資金調達費用	3,273
(うち預金利息)	(2,668)
役員取引等費用	1,176
その他業務費用	221
営業経費	12,417
その他経常費用	5,281
経常利益	1,175
特別利益	25
特別損失	100
税金等調整前中間純利益	1,100
法人税、住民税及び事業税	1,436
法人税等調整額	△1,476
少数株主利益(△は少数株主損失)	30
中間純利益	1,110

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

財務諸表(連結)

第105期中 中間株主資本等変動計算書(連結)

平成20年4月1日から平成20年9月30日まで

(単位:百万円)

区 分	株主資本					評価・換算差額等				少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ損益	土地 再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
平成20年3月31日残高	19,078	13,214	35,262	△173	67,381	2,047	—	6,995	9,043	352	76,778
中間連結会計期間中の変動額											
剰余金の配当(注)2			△532		△532						△532
中間純利益			1,110		1,110						1,110
自己株式の取得				△15	△15						△15
自己株式の処分		△0		2	2						2
土地再評価差額金の取崩			6		6						6
株主資本以外の項目の 中間連結会計期間中の 変動額(純額)						△854	—	△6	△860	31	△829
中間連結会計期間中の 変動額合計	—	△0	584	△13	571	△854	—	△6	△860	31	△258
平成20年9月30日残高	19,078	13,213	35,847	△186	67,952	1,193	—	6,989	8,182	384	76,519

(注) 1.記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。 2.平成20年6月の定時株主総会における決議項目であります。

役員

平成20年9月30日現在

取締役会長(代表取締役)	一色 哲 昭
頭 取(代表取締役)	中山 紘治郎
専務取締役(代表取締役)	池 田 公 英
常 務 取 締 役	青 木 浩 浩
常 務 取 締 役	本 田 元 広
常 務 取 締 役	島 本 武 武
常 務 取 締 役	徳 丸 謙 一

取 締 役	玉 井 英 俊
取 締 役	日 浅 正 一
取 締 役	松 本 恭 介
取 締 役	清 水 栄 紀
取 締 役	原 田 光 雄
取 締 役	光 宗 正 人
取 締 役	河 野 雅 人

取 締 役	島 田 雄 二 郎
取 締 役	福 富 治 博
常 勤 監 査 役	森 田 邦 博
常 勤 監 査 役	佐 伯 英 治
監 査 役	野 本 政 一
監 査 役	矢 野 之 祥

(注) 常勤監査役森田邦博氏及び監査役野本政一氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

子会社一覧

平成20年9月30日現在

会社名	主要業務内容
ひめぎんビジネスサービス(株)	現金等の精査・整理・集金業務
(株)ひめぎんソフト	コンピューターシステムの管理・運営業務
ひめぎん総合リース(株)	リース業務・投資業務
(株)愛媛ジェーシービー	クレジットカード業務・保証業務
ひめぎんスタッフサポート(株)	人材派遣に関する業務
えひめインベストメント(株)	事業再生支援、企業経営に関するコンサルタント業務、他
投資事業有限責任組合えひめベンチャーファンド2004、他3社	ベンチャー企業への投資業務、他

株式の状況・ご案内

■株式の状況

(平成20年9月30日現在)

発行可能株式総数	500,000千株
発行済株式の総数	177,817千株
株主数	10,862名

■株式のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	毎年6月に開催	
基準日	定時株主総会	毎年3月31日
	期末配当	毎年3月31日
	中間配当	毎年9月30日
	その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。	
公告方法	日本経済新聞、愛媛新聞 決算公告及び中間決算公告につきましては、銀行法に基づく電磁的方法により、当行ホームページ（下記アドレス）に掲載いたします。 http://www.himegin.co.jp/stockholder/library.html	
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社	
同事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部	
(郵便物送付先)	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部	
(電話照会先)	(住所変更等用紙のご請求) ☎0120-175-417 (その他のご照会) ☎0120-176-417	
(インターネットホームページURL)	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html	
同取次所	住友信託銀行株式会社 全国各支店 当行本店	
上場証券取引所	東京証券取引所、大阪証券取引所	

■株券電子化(平成21年1月5日 施行)についてのお知らせ

【株券電子化後の株式に関するお届出先及びご照会先について】

平成21年1月5日に株券電子化となります。その後のご住所変更等のお届出及びご照会は、株主様の口座のある証券会社宛にお願いいたします。株券電子化前に「株式会社証券保管振替機構」(ほふり)を利用されていない株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といます。)を開設いたします。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

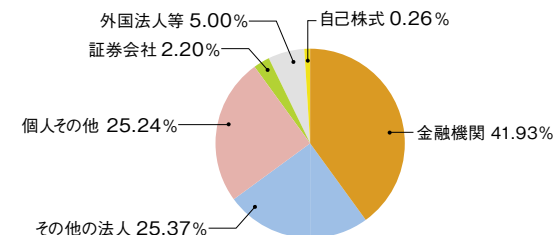
【株券電子化前後の単元未満株式の買取・買増請求のお取扱いについて】

- <買取請求> 特別口座の株主様につきましては、株券電子化の施行日(平成21年1月5日)から平成21年1月25日まで、受付を停止いたします。また、平成20年12月25日から30日までに請求をいただいた場合は、代金のお支払は平成21年1月26日以降となります。
- <買増請求> 平成20年12月12日から平成21年1月4日まで、受付を停止いたします。また、特別口座の株主様につきましては、株券電子化の施行日(平成21年1月5日)から平成21年1月25日まで、受付を停止いたします。

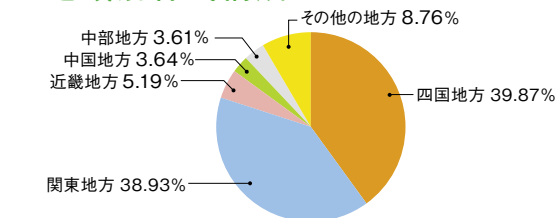
■大株主

株主名	持株比率	所有株数
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	5.34%	9,506千株
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4.26%	7,581千株
株式会社みずほコーポレート銀行	3.03%	5,394千株
愛媛銀行行員持株会	2.25%	4,010千株
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4G)	2.16%	3,857千株
住友生命保険相互会社	1.68%	2,999千株
株式会社損害保険ジャパン	1.57%	2,795千株
株式会社名古屋銀行	1.34%	2,391千株
株式会社大和証券グループ本社	1.28%	2,292千株
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1.27%	2,265千株

■所有者別株式構成



■地域別株式構成



ATMネットワーク

■ATM手数料無料提携



香川銀行
徳島銀行
高知銀行

上記の無料提携金融機関のATMにおいて、当行キャッシュカードでのお引き出し、お預け入れ、残高照会が無料でご利用いただけます。

※時間外のご利用には、各金融機関所定の時間外手数料が必要となります。

(平成20年9月30日現在)



愛媛県信連	JA松山市
JAうま	JA西条
JA新居浜市	JA周桑
JAおちいまばり	JA今治立花
JA愛媛たいき	JA西宇和
JA東宇和	JAえひめ南
JAえひめ中央	

広島銀行

上記の無料提携金融機関のATMにおいて、当行キャッシュカードでのお引き出しと残高照会が無料でご利用いただけます。

※時間外のご利用には、各金融機関所定の時間外手数料が必要となります。

(平成20年9月30日現在)

■ローソンATMサービス



愛媛県下のローソンはもちろん全国のローソン店舗において、平日、土曜日、日祝日にかかわらず、7時から23時までローソンATMサービスがご利用いただけます。

※ご利用には所定の手数料が必要となります。

■ATMでの相互入金サービス「入金ネット」



当行のキャッシュカードをお持ちのお客様が、全国各地の金融機関の「入金ネット」マークが表示されているATMにおいて、「お預け入れ」のお取引をご利用いただくことができます。

※ご利用にはお取扱金融機関所定の手数料が必要となる場合があります。

■ゆうちょ銀行キャッシュサービス



ゆうちょ銀行とのATMオンライン提携により、ゆうちょ銀行のATMにおいて、当行キャッシュカードでのお引き出しと残高照会がご利用いただけます。また、当行ATMにおいて、ゆうちょ銀行のカードでのお引き出しと残高照会もご利用いただけます。

※ご利用には所定の手数料が必要となります。

【お問い合わせ】

●商品・サービスについて

お近くのひめぎん窓口 または ☎ 0120-22-0576
受付時間:月～金 9:00～17:00 ※銀行営業日のみの受付となります。

●年金について

お近くのひめぎん窓口 または ☎ 0120-60-5837
受付時間:月～金 9:00～17:00 ※銀行営業日のみの受付となります。

●インターネットバンキングについて

インターネットバンキングセンター ☎ 0120-33-0576
受付時間:月～金 9:00～17:00 ※銀行営業日のみの受付となります。

●キャッシュカードの事故受付窓口について

平 日:9:00～17:00 お取引店へご連絡ください。

平 日:上記以外の時間帯 ☎ 089-960-1158

休業日:終 日 ☎ 089-960-1158

●当行ホームページ

<http://www.himegin.co.jp/>



発行 平成20年11月



愛媛銀行 企画広報部

〒790-8580松山市勝山町2丁目1番地
電話 (089)933-1111 (代表)